



気候変動シンポジウム 「危険な気候の 時代への対応」

今、CO2 をほとんど排出しない小さな島国では、気候変動の影響で海面が上昇し国土が消滅する危機にあります。昨年末に成立した「パリ協定」では、こうした島国に住む人々の訴えにも配慮して、気温上昇を1.5～2℃未満に抑えることを目標にし、脱炭素社会に進むことで世界が合意しました。このシンポジウムでは、あらためて気候の危機や、気候変動の影響を真っ先に受ける人たちの思いを共有し、国際社会の動き、国内政策の課題、地域の取り組みについての現状を理解し、私たちが日本社会で何をしていかなければならないのかを考えていきたいと思います。



基調講演

気候変動、国土の危機。消えゆく島国に生きる ＝キリバス共和国＝

ケンタロ・オノさん（キリバス共和国名誉領事）

1977年宮城県仙台市生まれ。1993年にキリバス共和国に単身で高校留学し、高校卒業後も引き続き同国に在住。2000年にキリバス共和国に帰化。開発コンサルティング会社を経営しながら、キリバス商工会議所会頭、キリバス開発銀行理事、キリバス外務省顧問、アノテ・トン大統領私設政策補佐官などを歴任した。2011年から日本在住。2014年にキリバス大使顧問、2015年に在日本キリバス共和国名誉領事に就任。

専門家報告

高村 ゆかりさん（名古屋大学大学院教授）

山岸 尚之さん（WWF ジャパン気候変動・エネルギーグループリーダー）

大塚 隆志さん（一般社団法人イクレイ日本事務局長）

2016年 **6月11日(土)**
13:30-17:00

《場 所》在日本韓国 YMCA アジア青少年センター国際ホール
千代田区猿樂町2-5-5 TEL: 03-3233-0611

《最寄駅》JR 水道橋駅、JR 御茶ノ水駅、地下鉄神保町

《参加費》一般 500 円／気候ネットワーク会員無料



主催：特定非営利活動法人 気候ネットワーク

プログラム (予定) _____ Program

第一部 基調講演

「気候変動、国土の危機。消えゆく島国に生きる＝キリバス共和国＝」

講師：ケンタロ・オノさん（キリバス共和国名誉領事）

第二部 専門家報告と気候ネットワークのアクション

「気温上昇 1.5℃未満へ～脱炭素社会をめざして～」

(1) 気候変動の国際交渉、パリ協定の合意から

講師：高村 ゆかりさん（名古屋大学大学院教授）

(2) 国内気候変動政策の課題と展望

講師：山岸 尚之さん（WWF ジャパン気候変動・エネルギーグループリーダー）

(3) 地域の気候変動政策、先進事例と地域の課題

講師：大塚 隆志さん（一般社団法人イクレイ日本事務局長）

＊国際、国内、地域の現状・課題を受けて、気候ネットワークの活動状況や課題、今後の展望についても発表します。

申込方法

参加を希望される方は申込みフォーム（<https://goo.gl/kj0Qzo>）よりお申し込みいただくか、以下の申込みフォームにご記入の上、FAX もしくは Email でお送りください。 ＊ご連絡いただく個人情報は参加人数の把握、今後関連するイベントなどのご案内にのみ使用させていただきます。

問合せ

気候ネットワーク東京事務所

Email: tokyo@kiconet.org FAX: 03-3263-9463



＜気候変動シンポジウム「危険な気候の時代への対応」申込み＞

FAX: 03-3263-9463

お名前（ふりがな）		申込用サイト QR コード 
ご所属		
連絡先 TEL	Email @	



気候ネットワーク

市民のチカラで、気候変動を止める。



本イベントは平成 28 年度
地球環境基金の助成を
受けて開催します。